

みなさんから頂いた「みんなでかなえる愛媛の未来！」

御意見	Q1. (愛顔あふれる愛媛づくりのためには、県民の皆さんが、日々幸せに暮らせることが大切だと思います。) あなたにとって、“幸せな暮らし”とは、どのようなものでしょうか？	Q2. その幸せな暮らしのために、こんな愛媛であって欲しいと思うことをご自由に記入してください。	Q3. あなたが希望する愛媛に近づくために、取り組まなければならないと思うことを教えてください。
73	知的創造性があり、クリエイティブな発信が盛んである空気において、それぞれが個性を生かし、自分自身の今を生き切ることのできる暮らし。一定以上の経済面の安定はもちろんだが、文化的に心豊かである、愛をもって世界に接することのできる暮らし。	老若男女、あらゆる人が自分自身を表現しやすい、多様な生き方が可能で、常に時代の新しさと古くからあるものとの融合が図られている、真の革新を続けることから生まれる、変容し続ける伝統の姿が根付いている土地であってほしい。また子供が将来への自由な希望を描けるまちであってほしい。	蔓延する回顧主義に基づくような一時的消費文化に属する癒しや、一過性に過ぎない流行を中途半端に追うのではなく、県民自身もそこから自己のインスピレーションを得やすいような時代的先進性とつながるいのち、歴史を随所で感じることでできるまちづくり。ひとりひとり個性あふれるアイデアが発信しやすい環境づくり。ものごとに対して多様な視点から思考することができる力、及びいのちの大切さ、愛、本当のつながりとはなにかなど、生き方についても自身に深く問うことができるようなこれからの時代を生きていくための強い思考力をはぐくむ教育。
74	私にとっての幸せな暮らしとは、家族が健康であること。それも心身共に。 それとは別に、私には今、定時制の高校生という顔があります。 この勉強できる毎日が幸せでなりません。 私は、もう一段階進学したいとも考えています。(仕事もしながら)	社会人に向けた夜間学べる場をもっと作ってほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人達の働く場所をつくる ・私の周り(特に自営)不景気の声しか聞えない

御協力、ありがとうございます。

いただきました御意見は、平成23年度中に策定する「新しい長期計画」で示す将来ビジョンやその実現に向けた取組みの方向性検討に活用させていただきます。

みなさんから頂いた「みんなでかなえる愛媛の未来！」

御意見	Q1. (愛顔あふれる愛媛づくりのためには、県民の皆さんが、日々幸せに暮らせることが大切だと思います。) あなたにとって、“幸せな暮らし”とは、どのようなものでしょうか？	Q2. その幸せな暮らしのために、こんな愛媛であって欲しいと思うことをご自由に記入してください。	Q3. あなたが希望する愛媛に近づけるために、取り組まなければならないと思うことを教えてください。
75	<p>エリート、器用な人々が、自分たちは特別な存在と思わない。下々を上の方から見下さない。</p> <p>同じ目線で見たい。</p> <p>他人の不幸を喜ぶだめな大人が多すぎる。</p> <p>他人の幸せを喜ぶ大人、人々がふえてほしい。</p> <p>格差がない。貯金ができる。</p> <p>多様な価値観をもてる。もっとゆったりしたリズムで生きたい。</p>	<p>次世代の若者、子供たちの未来を大人、全てが真剣に考える！次世代、子供たちにどんな未来がいいのか？どんな暮らしがいいのか？どんな社会がいいのか？聞く！</p> <p>大人のかってな世界を子供たちにおしつけない！</p> <p>大人がガチガチに頭を岩のようにかたくしない！</p> <p>聞く耳をもつ。</p>	<p>まず、利に傾く傾向のある性格の持ち主にまかしてはだめ。本来の目的を忘れ、利に目がくらむ。次世代、子供の未来を真剣に願うスタンスを持ち、最後まで取り組む人材を起用せよ。</p> <p>六韜(りくとう)第一文師篇、「天下を君主ひとりの物とせず、万民と分かち合うことです。これを仁といいます。困っている人を助け、苦しんでいる人を救うことを徳といいます。人々と憂いも楽しみも同じくすることを義といいます。もっとも大事なものは、自身たちに、大事、大切なものを見極め、むだをやめ、教育、医療、福祉の財源を出しおしめせず、存分に使い、下々にかかる負担を最小限にする。「民を使役することを最小限にする」そうすれば下々が力を発揮できる。</p>

御協力、ありがとうございます。

いただきました御意見は、平成23年度中に策定する「新しい長期計画」で示す将来ビジョンやその実現に向けた取組みの方向性検討に活用させていただきます。